

令和 7 年度九重町施政方針

令和 7 年 3 月

急速に進む人口減少の中、地域社会の「持続可能性の確保」が課題となっています。「持続可能性の確保」は、環境問題の深刻化や経済格差の拡大などを背景とした地球規模の課題でもあります。

環境問題に向き合う際によく言われるのが、「地球規模で考え、地域で行動する (Think globally, Act locally)」です。私たちは、地域社会や世界が直面する「持続可能性の危機」に対して、高い理想を掲げながら、これまで地域の中で培われてきた、助け合いの精神や、自然と調和した生き方などの「暮らしの美学」を大切にしながら、まちづくりを進める必要があります。

九重町は、本年 2 月 1 日に町制施行 70 周年を迎えました。この町とともに歩んできたすべての方々に感謝を申し上げるとともに、その「想い」や「地域の中で培われてきた良き文化」を未来へとつなげる年となるよう、施策を進めてまいります。

「選ばれる町」に

令和 7 年度より「第3期九重町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が始まります。九重町の魅力は、自然と人が調和し、地域の文化を大切にしながら、住民の皆さんが幸せな生活を送ることにあります。施策を行うにあたっては、外見的な派手さを追求するのではなく、地域と住民の皆さんの幸福度を高め、持続可能なものにすることを第一に取り組みを進め、それを町内外に発信することで、「選ばれる町」にしていきたいと思います。

人と地域のウェルビーイングの実現

「ウェルビーイング」という言葉が急速に広まっています。これは、心身の健康、社会的なつながり、そして、人生の目的や充実感によって支えられる生活の質の向上を意味します。「幸せ」と訳されることもあります。

このウェルビーイングを実現するため、子育て世代の支援や、地域内での「共生の仕組み」を強化しながら、すべての世代が安心して暮らせる町を目指します。

産業と地域振興にも引き続き注力します。稼げる農業・畜産業の実現に向け、地域の強みを活かした取り組みを推進します。観光分野では本格的に始動する「一般社団法人 ここのえ町づくり公社」などを通じて、町内外の方々への魅力発信を強化します。また、釣住宅の分譲をはじめとする定住促進の取り組みなどにより、「女性や若者にも選ばれる地域(地方創生 2.0 より)」づくりを進めてまいります。

災害に強いまちづくりも重要なテーマです。自然災害に備えるための防災対策を強化するとともに、災害の被害を軽減するため、一人ひとりが自ら取り組むこと(自助)や、地域や身近にいる住民同士が支え合う体制(共助)を構築することで、安心して暮らせる環境を整えてまいります。

学校教育では、「ここのえ学園」の取組を充実させ、ICT や協調学習を通じた授業改善や学力向上に取り組みます。さらに、グローバル社会に対応するため、英語キャンプや台湾の姉妹校との交流などを行います。いじめ・不登校対策の強化や、安全な教育環境の整備にも努めます。また、引き続き安心・安全な学校給食の提供と内容の充実や食材の地産地消を進めてまいります。

社会教育では、多様化・複雑化する社会の中でのウェルビーイングな社会教育の実現に向け、公民館を活用した取組を推進するほか、「ここのえ夢高校」等を通じた若者の社会参画を促進します。

町のさまざまな取り組みは、健全な財政基盤があってこそ実現できます。引き続き、効率的かつ効果的な行政運営を心がけ、持続可能な行政運営を目指してまいります。

令和 7(2025)年度における主な実施事業の概要

以上のことを踏まえ、令和 7 年度当初予算に掲げている主な実施事業について、新規事業を中心に、教育行政重点方針の内容も盛り込みながら、第 5 次総合計画の 6 つの基本目標に沿ってご説明いたします。

(1) ところを繋ぎ、みんなでつくるまちづくり(協働・人権・行財政運営)

協働のまちづくりの推進

- 地区協議会への支援強化

人権尊重社会の実現

- 隣保館トイレ改修工事

持続可能な行財政経営の推進

- こども園の民営化への取り組み
- 自治体情報システムの標準準拠システムへの移行

(2) 地域の資源を活かし、いきいき働けるまちづくり(産業振興)

農林畜産業の振興

- 農林業基盤の保全管理(経営地等管理支援機械の貸出)
- 担い手の確保育成(新規就農者・親元就農者等への支援)
- 地域ブランド化の推進(園芸作物・畜産施設等への補助)(有機農業の取組の推進)
- 林業の振興(未整備森林等調査整備の実施)(ハチ毒抗体検査費用の一部助成)
- 畜産業の振興(飼養管理省力化機器整備費用の一部助成)

商工業の振興

- 起業支援補助金の拡充

観光の振興

- 一般社団法人 ここのえ町づくり公社の本格始動
- 九重“夢”大吊橋リブランディング実施計画の策定
- 地域資源を活用した観光振興(観光宣伝素材撮影委託)

(3) 自然とともに、心地よく暮らせるまちづくり(自然・生活環境)

環境保全の推進

- 景観計画の策定
- プレ草原サミットの開催

住環境の整備

- 書曲改良住宅建替事業
- 安全な飲用水の確保(地区水道補助金の拡充)
- 釣住宅の分譲
- 移住・定住の促進(ここのえ未来創造若者地元就職支援金・ここのえ未来創造奨学金返還補助金)

道路・交通網の整備

- 道路整備と維持管理(道路舗装点検 DX システムによる調査)

デジタル社会への対応

- 防災放送自動録音・配信システムの導入

(4)安全・安心な暮らしを守るまちづくり(防災・防犯)

防災・減災の推進

- 個別避難計画の作成
- ハザードマップの配布
- 避難所用ベッドの拡充

(5)助け合い、みんなで支えるまちづくり(健康・福祉)

健康づくりの推進

- お出かけ保健室(地区ごとの健康相談会等)の実施
- 歯周疾患検診の対象年齢の拡充(20歳以上のポイント年齢)
- 帯状疱疹ワクチン接種への助成

結婚・出産・子育て支援の充実

- 乳児一カ月健診の無料化
- 入学・新生活応援支援金

障がい者福祉の充実

- 医療的ケア児在宅レスパイト事業の拡充
- 障がい者(児)基幹相談支援センター事業

(6)地域に学び、ひとを育て、未来が輝くまちづくり(教育・文化)

幼児教育・学校教育の充実

- 全小中学校への防犯カメラ設置
- タブレット端末(1人1台)の更新
- 親子山村留学モデル事業の推進
- 小学校のあり方検討委員会の設置

社会教育の推進

- 「ここのえ夢高校」の活動の充実

- 民間集会施設有効活用事業補助金(集会所を保有しない、または利用困難な行政区等が民間施設を活用する際の補助)

文化・スポーツの推進

- 旧野上中学校跡地の有効活用計画の策定
- 休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行
- 生きいきランド内のトイレの洋式化

結びに

九重町役場の職員は、町の未来を創るという強い使命感を持って日々取り組んでいます。私たちは、住民の皆さんの幸福を最優先に考え、九重町をさらに魅力的な場所にするため、前向きに行動していきます。

令和7年度は、組織機構も新たに、新しい時代にふさわしいまちづくりを前進させてまいります。

町の発展には、住民の皆さんの協力が欠かせません。皆様のご意見やご協力が町をより良くする原動力です。私たちと一緒に高い理想を掲げながら、持続可能なまちづくりを実現してまいりましょう。